

令和3年度

# 専攻科学生募集要項

独立行政法人国立高等専門学校機構

高知工業高等専門学校

〒783-8508 高知県南国市物部乙200番1

TEL (088) 864-5622・5623

FAX (088) 864-5536

(学生課教務係)

ホームページアドレス <https://www.kochi-ct.ac.jp/>

# 目 次

## 学生募集要項

アドミッション・ポリシー .....	1
I. 募集人員 .....	1
II. 入学者の選抜方法 .....	1
推薦による選抜 .....	2
学力検査による選抜（前期） .....	4
学力検査による選抜（後期） .....	8
社会人特別選抜 .....	12
III. その他 .....	15
入学検定料を郵便局（ゆうちょ銀行）から振り込む場合の注意点 .....	16

## 入 学 案 内

1. 設 置 .....	17
2. 目 的 .....	17
3. 専攻科のディプロマ・ポリシー .....	17
4. 専攻科のカリキュラム・ポリシー .....	17
5. 長期履修学生制度 .....	18
6. 学士の学位取得 .....	18
7. JABEE対応教育プログラム .....	19
8. 技術士補資格の取得 .....	19
9. 入学時に必要な諸経費 .....	19
10. 入学料・授業料免除及び入学料徴収猶予制度 .....	20
11. 奨学金制度 .....	20
12. その他 .....	21
教育課程 .....	22

## 出願書類用紙

1. 入学願書
2. 入学検定料払込用紙
3. 調査書
4. 推薦書（推薦による選抜）
5. 推薦書（社会人特別選抜）
6. 出願承認書
7. あて名シール



# 令和3年度 専攻科学生募集要項

## アドミッション・ポリシー

本校専攻科では、高等専門学校における教育の基礎の上に、より高度な専門学術を教授する。

また、教養教育及び実践的教育を通じて、幅広い教養と優れた人格を備えた広く産業の発展に寄与することのできる自立した技術者の養成を行う。

本専攻科入学者として、以下に示す人材を求めている。

1. 専門の基礎知識とコミュニケーション能力を有し、さらに高度な専門知識を学びたい人
2. 課題に対して主体的に物事に取り組み、解決しようとする意欲のある人
3. 技術を生かして地域や社会に貢献したい人
4. 他者と協働しながら物事に取り組める人

## I. 募集人員

ソーシャルデザイン工学専攻 16名

令和3年度に、本校専攻科は現在の3専攻（「機械・電気工学専攻」、「物質工学専攻」、「建設工学専攻」）から「ソーシャルデザイン工学専攻」に組織改編の予定です。令和2年4月現在においては大学改革支援・学位授与機構に専攻科認定申出中であり、後掲の教育課程ほか教育内容に関する記述は変更する場合があります。

## II. 入学者の選抜方法

入学者の選抜は、推薦による選抜、学力検査による選抜及び社会人特別選抜とし、下記の日程で行います。

区 分	選 抜 方 法 ・ 日 程		
	推 薦 選 抜	学 力 選 抜(前期)	学 力 選 抜(後期) 社会人特別選抜
募集受付期間	令和2年4月28日(火) ～5月1日(金)	令和2年6月2日(火) ～6月4日(木)	令和2年10月13日(火) ～10月15日(木)
選 抜 日	令和2年5月16日(土)	令和2年6月20日(土)	令和2年10月31日(土)
合 格 発 表	令和2年5月18日(月)	令和2年6月22日(月)	令和2年11月2日(月)

# 推薦による選抜

## 1. 出願資格

令和3年3月に高等専門学校を卒業見込みの者で、学校長が成績及び人物ともに優れていると認め推薦する者

## 2. 出願手続

- (1) 受付期間 令和2年4月28日(火)～5月1日(金)  
 郵送の場合は5月1日(金) 17:00必着
- (2) 受付時間 9:00～17:00まで
- (3) 受付場所 〒783-8508  
 高知県南国市物部乙200番1  
 高知工業高等専門学校 学生課教務係  
 TEL (088) 864-5622・5623 FAX (088) 864-5536

### (4) 出願書類等

志願者は、次の書類を願書受付期間中に持参又は郵送してください。

なお、郵送する場合は、必ず書留郵便で封筒に「専攻科出願書類在中」と朱書きしてください。

① 入 学 願 書	<p>本校所定の用紙に志願者が必要事項を記入したもの。願書に記載してある記入上の注意をよく読んで、記入してください。取得希望学位分野は、電気電子工学、機械工学、情報工学、土木工学、建築学、応用化学の中から一つ選んで記入してください。一連の用紙は切り離さないでください。</p>
② 入学検定料払込証明書 (入学検定料)	<p>入学検定料は16,500円です。払込方法は、金融機関と高知工業高等専門学校の窓口の2つの方法があります。</p> <p>郵便局を除く金融機関の窓口で振込む場合、又は高知工業高等専門学校で納付する場合は、本校所定の払込用紙の「ご依頼人」及び「志願者氏名」欄に住所氏名等を記入したものを使用し、受付金融機関又は高知工業高等専門学校の領収印が押印された「<u>①添付用通知書</u>」を、「<u>①入学検定料払込証明書</u>」に貼付し、提出してください。</p> <p>なお、郵便局(ゆうちょ銀行)をご利用の場合は、P.16「入学検定料を郵便局(ゆうちょ銀行)から振り込む場合の注意点」をご参照ください。また、出願時には、「振替払出請求書預金口座振替による振込受付書」のコピーを前述の「<u>①入学検定料払込証明書</u>」に貼付し、提出してください。</p> <p>※本件にかかる払込手数料はご本人の負担となります。</p>
③ 調 査 書	本校所定の用紙により在籍学校長が作成し、厳封したもの。
④ 推 薦 書	本校所定の用紙により在籍学校長が作成し、厳封したもの。
⑤ 返 信 用 封 筒	受検票の送付用です。長形3号(120mm×235mm)の封筒に、郵便番号、住所、氏名を記入し、必ず374円(速達料金)分の切手を貼付してください。(願書を持参する場合は不要です。)
⑥ あ て 名 シ ー ル	本校所定の用紙に郵便番号・住所・氏名を記入したもの。
⑦ そ の 他	現に日本国に在住している外国人は、市区町村が発行する「住民票」(コピー不可)を提出してください。

#### (5) 出願上の注意事項

- ① 出願書類の不備なものは受けません。
- ② 提出した出願書類に虚偽の記載があった場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。
- ③ 願書提出後の記載事項の変更は認めません。
- ④ 受理した出願書類は、理由の如何にかかわらず返還しません。
- ⑤ 納付された入学検定料は、出願しなかった場合や重複で納付した場合に返還請求ができません。詳細はお問い合わせください。

### 3. 選抜の実施方法

入学者の選抜は、調査書、推薦書、小論文及び面接（専門科目に関する口頭試問を含む）の結果を総合して行います。小論文及び面接の日時と場所は次のとおりです。

- ① 日 時 令和2年5月16日(土)  
小論文 9:00～10:00  
面接 10:20～
- ② 場 所 高知工業高等専門学校  
受検者は8:40までに専攻科棟玄関に集合し、係員の指示に従ってください。

### 4. 合格発表

令和2年5月18日(月)12:00に本校ソーシャルデザイン工学科講義棟玄関に合格者の受検番号を掲示するとともに、合格者には「合格通知書」を送付します。

また、同日12:30以降にインターネット上の本校ホームページ (<https://www.kochi-ct.ac.jp/>) に、合格者の受検番号を掲載します。これは、本校が情報提供の一環として行うものであり、公式の合格者の発表として行うものではありません。

なお、電話等による合否の照会には応じません。

### 5. 入学確約書の提出

合格通知を受けた者は、令和2年5月29日(金)までに「入学確約書」を提出してください。

「入学確約書」を提出しない者は、本校への入学の意志がないものとして取り扱います。

### 6. 入学手続

入学確約書を提出した合格者に、令和3年2月下旬頃通知します。

なお、入学手続時には、平成31年4月1日以降に実施されたTOEIC L&Rテスト（IPテスト可）スコア通知書の提出が必要です。

### 7. 推薦による選抜で合格とならなかった者の取り扱い

推薦による選抜の結果、合格とならなかった者で学力検査による選抜の受検を希望する者は、改めて出願手続を行ってください。

ただし調査書、住民票は再提出の必要はありません。

# 学力検査による選抜（前期）

## 1. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 高等専門学校を卒業した者（令和3年3月卒業見込みの者を含む）
- (2) 短期大学を卒業した者（令和3年3月卒業見込みの者を含む）
- (3) 学校教育法第90条第1項に規定する大学入学資格を有する者で、高等学校の専攻科の課程のうち文部科学大臣の定める基準を満たすものを修了した者（令和3年3月修了見込みの者を含む）
- (4) 専修学校の専門課程を修了した者（令和3年3月修了見込みの者を含む）のうち学校教育法第132条の規定により大学に編入することができるもの
- (5) 外国において、学校教育における14年の課程を修了した者（令和3年3月修了見込みの者を含む）
- (6) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における14年の課程を修了した者（令和3年3月修了見込みの者を含む）
- (7) 我が国において、「外国の短期大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における14年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するもの」として当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者（令和3年3月修了見込みの者を含む）
- (8) その他本校の専攻科において、高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

## 2. 出願手続

- (1) 受付期間 令和2年6月2日(火)～6月4日(木)  
郵送の場合は6月4日(木) 17:00必着
- (2) 受付時間 9:00～17:00まで
- (3) 受付場所 〒783-8508  
高知県南国市物部乙200番1  
高知工業高等専門学校 学生課教務係  
TEL (088) 864-5622・5623 FAX (088) 864-5536

### (4) 出願書類等

志願者は、次の書類を願書受付期間中に持参又は郵送してください。

なお、郵送する場合は、必ず書留郵便で封筒に「専攻科出願書類在中」と朱書きしてください。

① 入 学 願 書	本校所定の用紙に志願者が必要事項を記入したもの。願書に記載してある記入上の注意をよく読んで、記入してください。取得希望学位分野は、電気電子工学、機械工学、情報工学、土木工学、建築学、応用化学の中から一つ選んで記入してください。一連の用紙は切り離さないでください。
② 入学検定料払込証明書 (入学検定料)	入学検定料は16,500円です。払込方法は、金融機関と高知工業高等専門学校窓口の2つの方法があります。 郵便局を除く金融機関の窓口で振込む場合、又は高知工業高等専門学校で納付する場合は、本校所定の払込用紙の「ご依頼人」及び「志願者氏名」欄に住所氏名等を記入したものを使用し、受付金融機関又は高知工業高等専門学校の領収印が押印された「 <u>④添付用通知書</u> 」を、「 <u>①入学検定料払込証明書</u> 」に貼付し、提出してください。 なお、郵便局（ゆうちょ銀行）をご利用の場合は、P.16「入学検定料を郵便局（ゆうちょ銀行）から振り込む場合の注意点」をご参照ください。また、出願時には、「振替払出請求書預金口座振替による振込受付書」のコピーを前述の「 <u>④入学検定料払込証明書</u> 」に貼付し、提出してください。 ※本件にかかる払込手数料はご本人の負担となります。
③ 調 査 書	本校所定の用紙により在籍（出身）学校長が作成し、厳封したもの。
④ TOEICスコア通知書 または実用英語技能 検定合格証明書	TOEIC L&Rテスト（IPテスト可）スコア通知書または実用英語技能検定合格証明書の原本を提出してください。原本は、確認後、返却（郵送の場合は受検票とともに返送）します。
⑤ 出 願 承 認 書	本校所定の用紙により所属企業等の長が作成したもの。 （企業等に在職したまま入学を希望する者のみ）
⑥ 返 信 用 封 筒	受検票の送付用です。長形3号（120mm×235mm）の封筒に、郵便番号、住所、氏名を記入し、必ず374円（速達料金）分の切手を貼付してください。（願書を持参する場合は不要です。）
⑦ あ て 名 シ ー ル	本校所定の用紙に郵便番号・住所・氏名を記入したもの。
⑧ そ の 他	現に日本国に在住している外国人は、市区町村が発行する「住民票」（コピー不可）を提出してください。

#### (5) 出願上の注意事項

- ① 出願書類の不備なものは受けません。
- ② 提出した出願書類に虚偽の記載があった場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。
- ③ 願書提出後の記載事項の変更は認めません。
- ④ 受理した出願書類は、理由の如何にかかわらず返還しません。
- ⑤ 納付された入学検定料は、出願しなかった場合や重複で納付した場合に返還請求ができません。詳細はお問い合わせください。



### 3. 選抜の実施方法

入学者の選抜は、調査書、TOEICスコア等、学力試験及び面接の結果を総合して行います。学力試験及び面接は次により実施します。

#### ① 選抜日時

日 程	科 目	時 間	場 所
6月20日(土)	一般科目 数 学	9:00～10:30	高知工業高等専門学校
	専 門 科 目	11:00～12:30	
	面 接	13:30～	

受検者は8:40までに専攻科棟玄関に集合し、係員の指示に従ってください。

#### ② 出題分野

科 目	取得希望学位分野	出 題 科 目
一 般 科 目	全ての受検者	数 学※1
専 門 科 目	【電気電子工学】	電磁気学
		電気回路
		電子回路
	【機械工学】	材料力学
		熱力学
		水力学
	【情報工学】	情報工学※2
		情報数学※3
		構造力学
	【土木工学】	地盤工学
		水理学
		建設材料学
		建築一般※4
	【建築学】	構造力学
		建設材料学
		無機化学
	【応用化学】	有機化学
		物理化学
		生物化学
		各分野共通
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専門科目は上記の出題科目の中から2科目選択すること。ただし、取得希望学位分野の出題科目を1科目以上選択すること。</li> <li>・ 【土木工学】と【建築学】の構造力学は同一科目</li> <li>・ 【土木工学】と【建築学】の建設材料学は同一科目</li> </ul>	

※1 数 学：微分・積分，線形代数

※2 情報工学：アルゴリズムとデータ構造・データベースシステム・ネットワーク工学

※3 情報数学：情報代数・離散数学

※4 建築一般：建築概論・建築史・建築製図・建築一般構造

※5 物理学：力学・電磁気学

志願者は、専門科目の選択科目を事前に決定し、写真票及び受検票に必ず記入してください。

なお、事前に選択した科目は変更することができません。

#### 4. 「TOEIC L&Rテスト (IPテスト可) スコア・実用英語技能検定資格の得点換算方式」について

##### (1) 得点基準

- ① 平成31年4月1日以降に受検したTOEIC L&Rテスト (IPテスト可) のスコアを有効とします。その換算方法は(2)①に示すとおりです。
- ② 専攻科入学選抜試験 (学力による選抜) 受検申込までに実用英語技能検定2級以上に合格している場合の換算値は(2)②に示すとおりです。

##### (2) 換算方法

###### ① TOEICスコア

換算式は次のとおりとする。

\*400点未満      スコア×1/5－10

\*\*400点以上      スコア×1/10＋30

【換算例】	*400点未満			**400点以上			
TOEICスコア	100点以下	300点	350点	400点	500点	600点	700点以上
換算値(100点満点)	0点	50点	60点	70点	80点	90点	100点

###### ② 実用英語技能検定2級以上の換算値

実用英語技能検定	2級	準1級, 1級
換算値(100点満点)	80点	100点

#### 5. 合格発表

令和2年6月22日(月)12:00に本校ソーシャルデザイン工学科講義棟玄関に合格者の受検番号を掲示するとともに、合格者には「合格通知書」を送付します。

また、同日12:30以降にインターネット上の本校ホームページ (<https://www.kochi-ct.ac.jp/>) に、合格者の受検番号を掲載します。これは、本校が情報提供の一環として行うものであり、公式の合格者の発表として行うものではありません。

なお、電話等による合否の照会には応じません。

#### 6. 入学確約書の提出

合格通知を受けた者は、令和2年10月15日(木)までに「入学確約書」を提出してください。

「入学確約書」を提出しない者は、本校への入学の意志がないものとして取り扱います。

#### 7. 入学手続

入学確約書を提出した合格者に、令和3年2月下旬頃通知します。

## 学力検査による選抜（後期）

### 1. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 高等専門学校を卒業した者（令和3年3月卒業見込みの者を含む）
- (2) 短期大学を卒業した者（令和3年3月卒業見込みの者を含む）
- (3) 学校教育法第90条第1項に規定する大学入学資格を有する者で、高等学校の専攻科の課程のうち文部科学大臣の定める基準を満たすものを修了した者（令和3年3月修了見込みの者を含む）
- (4) 専修学校の専門課程を修了した者（令和3年3月修了見込みの者を含む）のうち学校教育法第132条の規定により大学に編入することができるもの
- (5) 外国において、学校教育における14年の課程を修了した者（令和3年3月修了見込みの者を含む）
- (6) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における14年の課程を修了した者（令和3年3月修了見込みの者を含む）
- (7) 我が国において、「外国の短期大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における14年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するもの」として当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者（令和3年3月修了見込みの者を含む）
- (8) その他本校の専攻科において、高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

### 2. 出願手続

- (1) 受付期間 令和2年10月13日(火)～10月15日(木)  
郵送の場合は10月15日(木) 17:00必着
- (2) 受付時間 9:00～17:00まで
- (3) 受付場所 〒783-8508  
高知県南国市物部乙200番1  
高知工業高等専門学校 学生課教務係  
TEL (088) 864-5622・5623 FAX (088) 864-5536

#### (4) 出願書類等

志願者は、次の書類を願書受付期間中に持参又は郵送してください。

なお、郵送する場合は、必ず書留郵便で封筒に「専攻科出願書類在中」と朱書きしてください。

① 入 学 願 書	本校所定の用紙に志願者が必要事項を記入したもの。願書に記載してある記入上の注意をよく読んで、記入してください。取得希望学位分野は、電気電子工学、機械工学、情報工学、土木工学、建築学、応用化学の中から一つ選んで記入してください。一連の用紙は切り離さないでください。
② 入学検定料払込証明書 (入 学 検 定 料)	<p>入学検定料は16,500円です。払込方法は、金融機関と高知工業高等専門学校窓口の2つの方法があります。</p> <p>郵便局を除く金融機関の窓口で振込む場合、又は高知工業高等専門学校で納付する場合は、本校所定の払込用紙の「ご依頼人」及び「志願者氏名」欄に住所氏名等を記入したものを使用し、受付金融機関又は高知工業高等専門学校の領収印が押印された「<u>㊤添付用通知書</u>」を、「<u>㊤入学検定料払込証明書</u>」に貼付し、提出してください。</p> <p>なお、郵便局（ゆうちょ銀行）をご利用の場合は、P.16「入学検定料を郵便局（ゆうちょ銀行）から振り込む場合の注意点」をご参照ください。また、出願時には、「振替払出請求書預金口座振替による振込受付書」のコピーを前述の「<u>㊤入学検定料払込証明書</u>」に貼付し、提出してください。</p> <p>※本件にかかる払込手数料はご本人の負担となります。</p>
③ 調 査 書	本校所定の用紙により在籍（出身）学校長が作成し、厳封したもの。
④ TOEICスコア通知書 または実用英語技能 検定合格証明書	TOEIC L&Rテスト（IPテスト可）スコア通知書または実用英語技能検定合格証明書の原本を提出してください。原本は、確認後、返却（郵送の場合は受検票とともに返送）します。
⑤ 出 願 承 認 書	本校所定の用紙により所属企業等の長が作成したもの。 (企業等に在職したまま入学を希望する者のみ)
⑥ 返 信 用 封 筒	受検票の送付用です。長形3号（120mm×235mm）の封筒に、郵便番号、住所、氏名を記入し、必ず374円（速達料金）分の切手を貼付してください。（願書を持参する場合は不要です。）
⑦ あ て 名 シ ー ル	本校所定の用紙に郵便番号・住所・氏名を記入したもの。
⑧ そ の 他	現に日本国に在住している外国人は、市区町村が発行する「住民票」（コピー不可）を提出してください。

#### (5) 出願上の注意事項

- ① 出願書類の不備なものは受けません。
- ② 提出した出願書類に虚偽の記載があった場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。
- ③ 願書提出後の記載事項の変更は認めません。
- ④ 受理した出願書類は、理由の如何にかかわらず返還しません。
- ⑤ 納付された入学検定料は、出願しなかった場合や重複で納付した場合に返還請求ができません。詳細はお問い合わせください。

### 3. 選抜の実施方法

入学者の選抜は、調査書、TOEICスコア等、学力試験及び面接の結果を総合して行います。学力試験及び面接は次により実施します。

#### ① 選抜日時

日 程	科 目	時 間	場 所
10月31日(土)	一般科目 数 学	9 : 0 0 ~ 1 0 : 3 0	高知工業高等専門学校
	専 門 科 目	1 1 : 0 0 ~ 1 2 : 3 0	
	面 接	1 3 : 3 0 ~	

受検者は8：40までに専攻科棟玄関に集合し、係員の指示に従ってください。

#### ② 出題分野

科 目	取得希望学位分野	出 題 科 目
一 般 科 目	全ての受検者	数 学※1
専 門 科 目	【電気電子工学】	電磁気学
		電気回路
		電子回路
	【機械工学】	材料力学
		熱力学
		水力学
	【情報工学】	情報工学※2
		情報数学※3
		構造力学
	【土木工学】	地盤工学
		水理学
		建設材料学
		建築一般※4
	【建築学】	構造力学
		建設材料学
		無機化学
	【応用化学】	有機化学
		物理化学
		生物化学
		各分野共通
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専門科目は上記の出題科目の中から2科目選択すること。ただし、取得希望学位分野の出題科目を1科目以上選択すること。</li> <li>・ 【土木工学】と【建築学】の構造力学は同一科目</li> <li>・ 【土木工学】と【建築学】の建設材料学は同一科目</li> </ul>	

※1 数 学：微分・積分，線形代数

※2 情報工学：アルゴリズムとデータ構造・データベースシステム・ネットワーク工学

※3 情報数学：情報代数・離散数学

※4 建築一般：建築概論・建築史・建築製図・建築一般構造

※5 物理学：力学・電磁気学

志願者は、専門科目の選択科目を事前に決定し、写真票及び受検票に必ず記入してください。

なお、事前に選択した科目は変更することができません。

#### 4. 「TOEIC L&Rテスト (IPテスト可) スコア・実用英語技能検定資格の得点換算方式」について

##### (1) 得点基準

- ① 平成31年4月1日以降に受検したTOEIC L&Rテスト (IPテスト可) のスコアを有効とします。その換算方法は(2)①に示すとおりです。
- ② 専攻科入学者選抜試験 (学力による選抜) 受検申込までに実用英語技能検定2級以上に合格している場合の換算値は(2)②に示すとおりです。

##### (2) 換算方法

###### ① TOEICスコア

換算式は次のとおりとする。

\*400点未満      スコア×1/5－10

\*\*400点以上      スコア×1/10＋30

【換算例】	*400点未満			**400点以上			
	TOEICスコア	100点以下	300点	350点	400点	500点	600点
換算値(100点満点)	0点	50点	60点	70点	80点	90点	100点

###### ② 実用英語技能検定2級以上の換算値

実用英語技能検定	2級	準1級, 1級
換算値(100点満点)	80点	100点

#### 5. 合格発表

令和2年11月2日(月)12:00に本校ソーシャルデザイン工学科講義棟玄関に合格者の受検番号を掲示するとともに、合格者には「合格通知書」を送付します。

また、同日12:30以降にインターネット上の本校ホームページ (<https://www.kochi-ct.ac.jp/>) に、合格者の受検番号を掲載します。これは、本校が情報提供の一環として行うものであり、公式の合格者の発表として行うものではありません。

なお、電話等による合否の照会には応じません。

#### 6. 入学確約書の提出

合格通知を受けた者は、令和2年12月18日(金)までに「入学確約書」を提出してください。

「入学確約書」を提出しない者は、本校への入学の意志がないものとして取り扱います。

#### 7. 入学手続

入学確約書を提出した合格者に、令和3年2月下旬頃通知します。

# 社会人特別選抜

## 1. 出願資格

次の各号のいずれかに該当し、かつ社会人としての経験が1年以上ある者

- (1) 高等専門学校を卒業した者
- (2) 短期大学を卒業した者
- (3) 学校教育法第90条第1項に規定する大学入学資格を有する者で、高等学校の専攻科の課程のうち文部科学大臣の定める基準を満たすものを修了した者（令和3年3月修了見込みの者を含む）
- (4) 専修学校の専門課程を修了した者のうち学校教育法第132条の規定により大学に編入学することができるもの
- (5) 外国において、学校教育における14年の課程を修了した者
- (6) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における14年の課程を修了した者
- (7) 我が国において、「外国の短期大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における14年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するもの」として当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (8) その他本校の専攻科において、高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

## 2. 出願手続

- (1) 受付期間 令和2年10月13日(火)～10月15日(木)  
郵送の場合は10月15日(木) 17:00必着
- (2) 受付時間 9:00～17:00まで
- (3) 受付場所 〒783-8508  
高知県南国市物部乙200番1  
高知工業高等専門学校 学生課教務係  
TEL (088) 864-5622・5623 FAX (088) 864-5536

### (4) 出願書類等

志願者は、次の書類を願書受付期間中に持参又は郵送してください。

なお、郵送する場合は、必ず書留郵便で封筒に「専攻科出願書類在中」と朱書きしてください。



① 入 学 願 書	本校所定の用紙に志願者が必要事項を記入したもの。願書に記載してある記入上の注意をよく読んで、記入してください。取得希望学位分野は、電気電子工学、機械工学、情報工学、土木工学、建築学、応用化学の中から一つ選んで記入してください。一連の用紙は切り離さないでください。
② 入学検定料払込証明書 (入学検定料)	<p>入学検定料は16,500円です。払込方法は、金融機関と高知工業高等専門学校窓口の2つの方法があります。</p> <p>郵便局を除く金融機関の窓口で振込む場合、又は高知工業高等専門学校で納付する場合は、本校所定の払込用紙の「ご依頼人」及び「志願者氏名」欄に住所氏名等を記入したものを使用し、受付金融機関又は高知工業高等専門学校の領収印が押印された「<u>①添付用通知書</u>」を、「<u>①入学検定料払込証明書</u>」に貼付し、提出してください。</p> <p>なお、郵便局（ゆうちょ銀行）をご利用の場合は、P.16「入学検定料を郵便局（ゆうちょ銀行）から振り込む場合の注意点」をご参照ください。また、出願時には、「振替払出請求書預金口座振替による振込受付書」のコピーを前述の「<u>①入学検定料払込証明書</u>」に貼付し、提出してください。</p> <p>※本件にかかる払込手数料はご本人の負担となります。</p>
③ 調 査 書	本校所定の用紙により出身学校長が作成し、厳封したもの。
④ 推薦書又は業績調書	本校所定の用紙により所属企業等の長が作成し、厳封したもの。又は社会人としての勤務業績等を600字以内にまとめたもの。（本人作成：様式任意）
⑤ 出 願 承 認 書	本校所定の用紙により所属企業等の長が作成したもの。（企業等に在職のまま入学を希望する者のみ）ただし、推薦書を提出する者については必要ありません。
⑥ 返 信 用 封 筒	受検票の送付用です。長形3号（120mm×235mm）の封筒に、郵便番号、住所、氏名を記入し、必ず374円（速達料金）分の切手を貼付してください。（願書を持参する場合は不要です。）
⑦ あ て 名 シ ー ル	本校所定の用紙に郵便番号・住所・氏名を記入したもの。
⑧ そ の 他	現に日本国に在住している外国人は、市区町村が発行する「住民票」（コピー不可）を提出してください。

(5) 出願上の注意事項

- ① 出願書類の不備なものは受けません。
- ② 提出した出願書類に虚偽の記載があった場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。
- ③ 願書提出後の記載事項の変更は認めません。
- ④ 受理した出願書類は、理由の如何にかかわらず返還しません。
- ⑤ 納付された入学検定料は、出願しなかった場合や重複で納付した場合に返還請求ができません。詳細はお問い合わせください。



### 3. 選抜の実施方法

入学者の選抜は、調査書、推薦書又は業績調書、小論文及び面接（口頭試問を含む）の結果を総合して行います。小論文及び面接の日時と場所は次のとおりです。

① 日 時 令和2年10月31日(土)

小論文 9:00～10:00

面 接 10:20～

② 場 所 高知工業高等専門学校

受検者は8:40までに専攻科棟玄関に集合し、係員の指示に従ってください。

### 4. 合格発表

令和2年11月2日(月)12:00に本校ソーシャルデザイン工学科講義棟玄関に合格者の受検番号を掲示するとともに、合格者には「合格通知書」を送付します。

また、同日12:30以降にインターネット上の本校ホームページ (<https://www.kochi-ct.ac.jp/>) に、合格者の受検番号を掲載します。これは、本校が情報提供の一環として行うものであり、公式の合格者の発表として行うものではありません。

なお、電話等による合否の照会には応じません。

### 5. 入学確約書の提出

合格通知を受けた者は、令和2年12月18日(金)までに「入学確約書」を提出してください。「入学確約書」を提出しない者は、本校への入学の意志がないものとして取り扱います。

### 6. 入学手続

入学確約書を提出した合格者に、令和3年2月下旬頃通知します。

なお、入学手続時には、平成31年4月1日以降に実施されたTOEIC L&Rテスト(IPテスト可)スコア通知書の提出が必要です。

### Ⅲ. その他

#### 1. 受検上特別な措置等を必要とする場合の事前相談

受検上特別な措置及び修学上特別な配慮を必要とする入学志願者は、次により本校学生課教務係へ事前相談を申し出てください。

##### (1) 申し出の期限

推薦による選抜	令和2年4月28日(火)まで
学力検査による選抜（前期）	令和2年5月29日(金)まで
学力検査による選抜（後期）	令和2年10月9日(金)まで
社会人特別選抜	令和2年10月9日(金)まで

##### (2) 必要書類等

次の事項等について記載した申出書（様式任意）を提出してください。

- (1) 入学志願者の氏名，性別，生年月日，住所，連絡先の電話番号
- (2) 出身学校名，卒業（見込み）年月日
- (3) 志望専攻
- (4) 特別な措置等を必要とする理由
- (5) 希望する受検上の措置及び修学上の配慮
- (6) 出身学校における状況
- (7) 日常生活の状況，その他参考となる事項

#### 2. 個人情報の取り扱いについて

入学志願者から提出された入学願書や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた試験成績・評価といった入学者選抜を通じて取得した個人情報は、入学者選抜の資料として利用するとともに、次の目的にも利用します。

- (1) 入学後の教育・指導
- (2) 入学料，授業料の免除申請の審査
- (3) 奨学金申請の審査
- (4) 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

#### 3. 募集要項請求等について

募集要項の請求，その他問い合わせ等は下記までご連絡ください。

高知工業高等専門学校 学生課教務係

〒783-8508 高知県南国市物部乙200番1

TEL (088) 864-5622・5623

FAX (088) 864-5536

## 入学検定料を郵便局（ゆうちょ銀行）から振り込む場合の注意点

入学検定料は郵便局（ゆうちょ銀行）からも振り込むことができますが、以下の条件を満たす必要がありますので、ご注意ください。

- 1) ゆうちょ銀行から他の金融機関への振込は口座からのみ可能で、現金による振込はできません。ご利用の際は、『通帳とお届け印』または『キャッシュカード』が必要です。
- 2) ゆうちょ銀行から他の金融機関への振込は募集要項に添付されている振込依頼書を使用することはできません。窓口でゆうちょ銀行専用の「振込依頼書（以下参照）」を受け取り、記入いただく必要があります。
- 3) 振込後は「振込依頼書（お客さま控）（以下参照）」を受領してください。

※振込依頼書（サンプル）

8000034 振込依頼書(兼振替払出請求書)[電信扱い] 「ゆうちょ銀行」以外の銀行宛

※本枠からはみ出さないようにボールペンではっきりとご記入ください。 ※印欄は、該当の項目にレ印をつけてください。  
 ※お金口座の数字は真横に平仮名のあひらきで記入ください。

ご依頼日 年 月 日 ※料金は、振込金とは別に、払出口座の預り金からいただきます。 ※お受取人負担のお取扱いはできません。

金融機関名  銀行  信金  信組  支店名 支店  
 信用  その他

お受取人 預金種目  1 普通(現金)  2 当座  口座番号 金額  10 千 百 十 円  
 4 貯蓄  9 その他 ( ) ※金額の横断に「V」を記入ください。

フリガナ おなまえ 様

おとごころ 郵便番号 ( - )

フリガナ

おなまえ 様

ご依頼人 日中ご連絡先電話番号 通知番号  
 ※お受取人様に通知を希望される番号(最大10桁)がある場合(お名前前に数字を入れる場合)に左詰めでご記入ください。

払出口座番号 記号 番号(左詰めでご記入ください) お届け印

払出口座名義人(代理人) おとごころ 郵便番号 ( - ) ※口座名義人がご依頼人の場合、ご記入は不要です。  
 おなまえ 様

(1枚目) OCR用 (郵便局窓口・郵便局一対面サービスセンター) F44600(20-11) ゆうちょ銀行

※振込依頼書（お客さま控）  
（サンプル）

振込依頼書(兼振替払出請求書)[電信扱い] (お客さま控) 「ゆうちょ銀行」以外の銀行宛

ご依頼日 年 月 日 ※料金は、振込金とは別に、払出口座の預り金からいただきます。 ※お受取人負担のお取扱いはできません。

金融機関名  銀行  信金  信組  支店名 支店  
 信用  その他

お受取人 預金種目  1 普通(現金)  2 当座  口座番号 金額  10 千 百 十 円  
 4 貯蓄  9 その他 ( )

フリガナ おなまえ 様

おとごころ 郵便番号 ( - )

フリガナ

おなまえ 様

ご依頼人 日中ご連絡先電話番号 通知番号  
 ※お受取人様に通知を希望される番号(最大10桁)がある場合(お名前前に数字を入れる場合)に左詰めでご記入ください。

払出口座番号 記号 番号(左詰めでご記入ください)

払出口座名義人(代理人) おとごころ 郵便番号 ( - )  
 おなまえ 様

(2枚目) (1枚目参照) F44600(20-11) ゆうちょ銀行

# 入 学 案 内

## 1. 設 置

平成12年 4 月 1 日

## 2. 目 的

本校専攻科は、高等専門学校などの高等教育機関において、工学の基礎と実践的技術を修得した者に対して、更に2年間の高度で専門的な技術・学問を教授することによって、実践的かつ創造的な研究開発能力を持つ高度な技術者を育成することを目的とします。

## 3. 専攻科のディプロマ・ポリシー

- ① 本科で学修した工学（融合複合）分野の知識・技術をさらに深めながら、地域・産業あるいは世界が抱える諸課題に対して、最先端の情報技術を連携させた技術システム・社会システムを創造・デザインして解決に貢献できる人材を養成する。
- ② 情報・環境・公共の安全等に対応できる高い倫理観をもち、国際的な視点に立って判断のできる人材を養成する。
- ③ 複数の分野の知識の新たな組合せを活用することで、それまでに個別の分野の知識では解決が困難であった最先端の課題に取り組むことができ、地域や産業の即戦力として幅広く活躍できる人材を養成する。

この養成する人材像（ディプロマポリシー）を実現するため、具体的な学習・教育目標として次の(A)~(E)を掲げて教育を実施する。

(学習・教育目標)

- (A) 高い倫理観をもち、グローバルな視点に立って行動できる。
- (B) 数学・自然科学、情報工学及び専門基礎に関する知識・技術を工学（融合複合）分野に応用することができる。
- (C) 高度な専門知識をもち、その技術と情報技術を組み合わせて構築させる複合システムデザインの基礎を身につけることができる。
- (D) 国際適応力を備え、グローバルに活躍できる。
- (E) 地域・産業あるいは世界が抱える課題解決のための創造力、複合システムデザイン力及びチーム力を発揮できる。

## 4. 専攻科のカリキュラム・ポリシー

本校専攻科では、高等専門学校等の高等教育機関において、工学の基礎と実践的技術を修得した者が、講義、演習、実験・実習科目より構成される一般科目、専門基礎科目、専門共通科目及び専門科目による幅広い学修を通じて、ディプロマ・ポリシーの学習・教育目標の5つの能力を育成するために、体系的な教育課程を編成する。

教育課程は「授業科目関連図」に示すとともに、各科目の授業内容・方法、学習到達度評価基準（ルーブリック）等は、Web シラバス 14 において公開し、学生に周知する。

単位修得の認定はシラバスに記載された評価基準を適用して厳格に行う。学習・教育目標に

掲げる能力を育成するために、教育課程は次の基本方針（カリキュラム・ポリシー）をもとに編成している。

- (A) 高い倫理観をもち、グローバルな視点に立って行動できる能力を育成するために、一般科目（技術者倫理，社会学特論），専門共通科目（環境工学特論，プロジェクトマネジメント概論，地域計画学）を設ける。
- (B) 工学（融合複合）分野に応用できる能力を育成するために，専門基礎科目（数理科学，基礎科学，情報工学に関する科目），専門共通科目（情報システム論）を設ける。
- (C) 高度な専門知識は，異なる工学分野の教員が協働で授業を行う連携教育（機械工学と電気電子工学または土木工学との連携等）で深めていく。また，システムズエンジニアリングの基礎力とデザイン思考力を育成するために，実験・演習科目（システム工学実験，システムデザイン演習など）を設ける。
- (D) 国際適応力を備え，グローバルに活躍できる能力を育成するために，本科からの英語及び日本語教育に加え，専攻科では「英語コミュニケーション」，「英語購読」を必修科目として設ける。
- (E) 地域・産業あるいは世界が抱える課題を解決できる能力を育成するために，「インターンシップ」，「長期インターンシップ」，「海外インターンシップ」，専門分野の異なる学生がチームを組む「プロジェクトデザイン工学演習」と，異なる工学分野の教員を含む2名以上の教員から指導を受ける「特別研究」を設ける。

専攻科では，学習・教育目的を達成するため，特別研究を最も重要な科目と位置づけており，個別研究課題を計画・立案し，文献検索，実験的手法，理論的手法，評価方法等を体得して論文作成及び発表を行う。特別研究テーマについては，専攻のシラバスに記載する。

## 5. 長期履修学生制度

職業を有している者等で，特別な理由により，専攻科の通常の修業年限の2年を超えて一定の期間（4年の期間内）にわたり計画的に教育課程を履修し修了することを希望する者は，申し出によりその計画による履修が認められます。

なお，長期履修学生が納付する授業料の年額は，当該在学期間を認められた期間に限り，通常の修業年限の授業料に前記修業年限を乗じて得た額を長期在学期間の年数で除した額となります。

## 6. 学士の学位取得

高等専門学校卒業生で一定の要件を満たした場合，大学改革支援・学位授与機構の審査により学士の学位を取得することができます。

その要件とは，大学改革支援・学位授与機構の認定を受けた高等専門学校の専攻科で2年以上にわたって62単位以上を修得し，大学と同等の基準にあると認められることです。

本校の専攻科は，次の6分野について大学改革支援・学位授与機構の認定を受けております（専攻科認定申出中）ので，専攻科修了時には選択した分野の学士の学位を取得する途が開かれています。

電気電子工学，機械工学，情報工学，土木工学，建築学，応用化学

## 7. JABEE対応教育プログラム

本校の建設工学教育プログラム（本科の4，5年及び専攻科における4年間の教育課程）は、日本技術者教育認定機構（JABEE）の認定を受けております。同プログラムの修了要件は次のとおりです。

### プログラムの修了要件

- ・要件1：本校本科ソーシャルデザイン工学科まちづくり・防災コース（環境都市デザイン工学科）又は同等の学校卒業
- ・要件2：専攻科修了（土木工学又は建築学の修了要件を満たしていること）
- ・要件3：学士（工学）の学位取得（大学改革支援・学位授与機構による）

また、本校ソーシャルデザイン工学科まちづくり・防災コース（環境都市デザイン工学科）以外の高等教育機関等からの入学者に対しては、資格審査と支援を行い、建設工学教育プログラム修了者とするための教育を行います。

## 8. 技術士補資格の取得

日本技術者教育認定機構（JABEE）の認定を受けた、本校の建設工学教育プログラムを修了した者は、「技術士補」となる資格を有します。

### 技術士・技術士補とは

技術士制度は、技術的専門知識及び応用能力と豊富な経験を有する優れた技術者の育成を図るための国による技術者の資格認定制度です。

#### a) 技術士は、

技術士法に基づいて行われる国家試験（技術士第二次試験）に合格し、登録した人だけに与えられる称号です。国はこの称号を与えることにより、その人が科学技術に関する高度な応用能力を備えていることを認定することになります。従って、技術士は、科学技術の応用面にわたる技術者にとって最も権威ある国家資格と言えます。

#### b) 技術士補は、

技術士法に基づく国家試験に合格し、登録した人に与えられる称号です。技術士補は、技術士となるのに必要な技能を修得するため、技術士を補助することになっています。この技能修得後、技術士第二次試験を受検できます。

## 9. 入学時に必要な諸経費（令和元年度実績のため、改定する場合があります）

入学科 84,600円

授業料 117,300円（年額234,600円のうち前学期分）

教科書代等 50,000円程度

\* 入寮を希望し許可された者は、寮関係経費が別途必要です。

37,000円程度 入寮費（入寮時のみ）、寮費及び部屋代（半期6ヶ月分）



## 10. 入学金・授業料免除及び入学金徴収猶予制度

### (1) 入学金免除について

入学前1年以内において、入学する者の学資を主として負担している者（学資負担者）が死亡したり、風水害等の災害を受けた場合、その他やむを得ない理由により入学金の納付が著しく困難であると認められた場合には、本人の申請に基づき選考のうえ、入学金の全額又は半額が免除されます。

### (2) 授業料免除について

経済的理由により授業料の納付が困難であり、かつ学業優秀と認められる者、入学前1年以内において、学資負担者が死亡し、又は入学する者若しくは学資負担者が風水害等の災害を受け納付が著しく困難であると認められる者については、本人の申請に基づき選考のうえ、授業料の全額又は半額が免除されます。

### (3) 入学金徴収猶予について

経済的理由により納付期限までに入学金の納付が困難であり、かつ学業優秀と認められる者については、本人の申請に基づき、選考のうえ、入学金の徴収が猶予されます。（入学金の徴収を入学年度内に定める期限まで猶予するものであり、免除されるものではありません。）

## 11. 奨学金制度

日本学生支援機構の規定に基づき、学業成績・人物とも優れ、かつ健康であって、学資の支弁が困難と認められる者に対し、本人の申請に基づき学校から推薦し、日本学生支援機構で選考のうえ、奨学金が給付・貸与されます。

(参 考)

### ▶2020年度から実施される新しい給付奨学金制度の給付月額

世帯の所得金額 に基づく区分	給付月額	
	自宅通学	自宅外通学
第Ⅰ区分	17,500円 (25,800円)	34,200円
第Ⅱ区分	11,700円 (17,200円)	22,800円
第Ⅲ区分	5,900円 (8,600円)	11,400円

生活保護（扶助の種類を問いません）を受けている生計維持者と同居している人及び児童養護施設等から通学する人は、上表のカッコ内の金額となります。

### ▶2020年度入学者の貸与月額

奨学金の種類	月額の種類	貸 与 月 額	
		自宅通学	自宅外通学
第一種 (無利子)	最高月額	45,000円	51,000円
	※最高月額以外の月額	20,000円 30,000円 40,000円 (下線付きの月額は、自宅外通学者のみ選択可)	
第二種 (有利子)		20,000円 ~ 120,000円 (10,000円単位で選択)	

※申込時における家計支持者の年収が一定額以上の方は、「最高月額以外の月額」から選択することになります。

給付奨学金を申込みし採用された場合、給付奨学金の支給を受けている期間中に同時に受けることができる第一種奨学金の月額は、上表より減額されることがあります。

## 12. その他

(1) やむを得ない事情がある場合、本校の学生寮に入寮を希望することができます。本人の申請に基づき選考のうえ、入寮を許可します。

ただし、選考の結果、入寮を認められた場合は寮生活全般にわたって本科生の寮生と同様、学寮規則及び学寮日課を遵守しなければなりません。

(2) 入学案内に関して不明な点は下記までご連絡ください。

高知工業高等専門学校 学生課教務係

〒783-8508 高知県南国市物部乙200番1

TEL (088) 864-5622・5623

FAX (088) 864-5536



# 教育課程

(ソーシャルデザイン工学専攻)

科目区分	必修 選択	授業科目の名称	単 位 数	学年別配当		備考
				1年	2年	
一般科目	必修	英語コミュニケーション	2	2		
		英語講読	2	2		
		技術者倫理	2	2		
		社会学特論	2	2		
		小計 (4科目)	8	8		
専門基礎科目	必修	応用数理学Ⅰ	2	2		生物工学共通科目
		応用数理学Ⅱ	2	2		
		データサイエンス	2		2	
		生命科学	2	2		
		応用物理工学	2	2		
小計 (5科目)	10	8	2			
専門共通科目	必修	情報システム論	2		2	
		環境工学特論	2		2	
		プロジェクトマネジメント概論	2	2		
		地域計画学	2		2	
		システム工学実験Ⅰ	2	2		
		システム工学実験Ⅱ	2		2	
		システムデザイン演習Ⅰ	2	2		
		システムデザイン演習Ⅱ	2		2	
		特別研究	4	4		
	小計 (9科目)	10	10			
	選択	機械工学概論	2	2		} 専門共通選択科目 B 群 } 専門共通選択科目 A 群
		電気電子工学概論	2	2		
		土木工学・建築学概論	2	2		
		応用化学概論	2	2		
		プロジェクトデザイン工学演習	2		2	
		インターンシップ	2	2		
		海外インターンシップ	3	3		
長期インターンシップ		4		4		
小計 (8科目)	49	23	26			
専門科目	電気電子工学 選択	電気電子回路工学	2	2		
		電気・電子計測	2	2		
		応用通信工学	2	2		
		マイクロ波工学	2	2		
		電力応用工学	2		2	
	機械工学 選択	伝熱工学	2		2	
		ロボット生産加工工学	2	2		
		ロボットマテリアルエンジニアリング	2	2		
	情報工学 選択	シミュレーション工学	2	2		
		非線形システム	2	2		
		情報セキュリティ特論	2	2		
		ネットワークセキュリティ特論	2		2	
	土木工学 選択	水環境工学特論	2	2		
		建築意匠論	2	2		
	建築学 選択	建築設計演習	2		2	
建築意匠論		2	2			

科目 区分	必修 選択	授業科目の名称	単 位 数	学年別配当		備考	
				1年	2年		
専 門 科 目	応 用 化 学	選	有機金属化学	2		2	
		有機合成化学	2	2			
		量子化学	2		2		
		生化学特論	2	2			
		化学工学特論	2		2		
		セラミックス化学	2	2			
		触媒化学	2	2			
		固体化学	2	2			
	連 携 科 目	選	ロボティクスシステム制御工学	2	2		電気電子、機械連携科目
		応用情報システム	2	2		電気電子、情報連携科目	
		ロボティクス・構造物解析	2		2	機械、土木・建築連携科目	
		流体力学	2	2		機械、土木連携科目	
		振動防災工学	2		2	機械、土木・建築連携科目	
		建設材料学特論	2		2	土木、建築連携科目	
		建設計画学	2		2	土木、建築連携科目	
地盤防災特論	2	2		土木、建築連携科目			
		小計 (32科目)	66	42	24		
合計 (58科目)			133	81	52		

## 修了要件及び履修方法

### 【電気電子工学で学位を取得するもの】

- (一般科目) 8単位 (必修)
  - (専門基礎科目) 10単位 (必修)
  - (専門共通科目) 34単位以上
  - 必修30単位：情報システム論，環境工学特論，プロジェクトマネジメント概論，地域計画学，システム工学実験Ⅰ，システム工学実験Ⅱ，システムデザイン演習Ⅰ，システムデザイン演習Ⅱ，特別研究
  - 専門共通選択科目A群（プロジェクトデザイン工学演習，インターンシップ，海外インターンシップ，長期インターンシップ）のうち1科目2単位以上
  - 専門共通選択科目B群（電気電子工学概論，機械工学概論，土木工学・建築学概論，応用化学概論のうち電気電子工学概論は除く）のうち1科目2単位以上
  - (専門科目) 10単位以上
  - 主専門分野：電気電子回路工学，電気・電子計測，応用通信工学，マイクロ波工学，電力応用工学，ロボティクスシステム制御工学，応用情報システムのうち3科目6単位以上
  - 副専門分野：伝熱工学，シミュレーション工学，非線形システム，流体力学のうち1科目2単位以上
- 合計62単位以上の修得

### 【機械工学で学位を取得するもの】

- (一般科目) 8単位 (必修)
  - (専門基礎科目) 10単位 (必修)
  - (専門共通科目) 34単位以上
  - 必修30単位：情報システム論，環境工学特論，プロジェクトマネジメント概論，地域計画学，システム工学実験Ⅰ，システム工学実験Ⅱ，システムデザイン演習Ⅰ，システムデザイン演習Ⅱ，特別研究
  - 専門共通選択科目A群（プロジェクトデザイン工学演習，インターンシップ，海外インターンシップ，長期インターンシップ）のうち1科目2単位以上
  - 専門共通選択科目B群（電気電子工学概論，機械工学概論，土木工学・建築学概論，応用化学概論のうち機械工学概論は除く）のうち1科目2単位以上
  - (専門科目) 10単位以上
  - 主専門分野：伝熱工学，ロボット生産加工学，ロボットマテリアルエンジニアリング，ロボティクスシステム制御工学，ロボティクス・構造物解析，流体力学，振動防災工学のうち3科目6単位以上
  - 副専門分野：電気電子回路工学，電気・電子計測，シミュレーション工学，非線形システムのうち1科目2単位以上
- 合計62単位以上の修得

### 【情報工学で学位を取得するもの】

- (一般科目) 8単位 (必修)
- (専門基礎科目) 10単位 (必修)
- (専門共通科目) 34単位以上

- 必修30単位：情報システム論，環境工学特論，プロジェクトマネジメント概論，地域計画学，システム工学実験Ⅰ，システム工学実験Ⅱ，システムデザイン演習Ⅰ，システムデザイン演習Ⅱ，特別研究
- 専門共通選択科目A群（プロジェクトデザイン工学演習，インターンシップ，海外インターンシップ，長期インターンシップ）のうち1科目2単位以上
- 専門共通選択科目B群（電気電子工学概論，機械工学概論，土木工学・建築学概論，応用化学概論）のうち1科目2単位以上

(専門科目) 10単位以上

- 主専門分野：シミュレーション工学，非線形システム，情報セキュリティ特論，ネットワークセキュリティ特論，計算機システム特論，応用情報システムのうち3科目6単位以上
- 副専門分野：電気電子回路工学，電気・電子計測，応用通信工学，マイクロ波工学，ロボティクスシステム制御工学のうち1科目2単位以上

合計62単位以上の修得

### 【土木工学で学位を取得するもの】

- (一般科目) 8単位 (必修)
- (専門基礎科目) 10単位 (必修)
- (専門共通科目) 34単位以上

- 必修30単位：情報システム論，環境工学特論，プロジェクトマネジメント概論，地域計画学，システム工学実験Ⅰ，システム工学実験Ⅱ，システムデザイン演習Ⅰ，システムデザイン演習Ⅱ，特別研究
- 専門共通選択科目A群（プロジェクトデザイン工学演習，インターンシップ，海外インターンシップ，長期インターンシップ）のうち1科目2単位以上
- 専門共通選択科目B群（電気電子工学概論，機械工学概論，土木工学・建築学概論，応用化学概論のうち土木工学・建築学概論は除く）のうち1科目2単位以上

(専門科目) 10単位以上

- 主専門分野：水環境工学特論，ロボティクス・構造物解析，流体力学，振動防災工学，建築材料学特論，建設計画学，地盤防災特論から4科目8単位以上
- 副専門科目：建築設計演習，建築意匠論

以上を含む62単位以上の修得

### 【建築学で学位を取得するもの】

(一般科目) 8単位 (必修)

(専門基礎科目) 10単位 (必修)

(専門共通科目) 34単位以上

- 必修30単位：情報システム論，環境工学特論，プロジェクトマネジメント概論，地域計画学，システム工学実験Ⅰ，システム工学実験Ⅱ，システムデザイン演習Ⅰ，システムデザイン演習Ⅱ，特別研究
- 専門共通選択科目A群（プロジェクトデザイン工学演習，インターンシップ，海外インターンシップ，長期インターンシップ）のうち1科目2単位以上
- 専門共通選択科目B群（電気電子工学概論，機械工学概論，土木工学・建築学概論，応用化学概論のうち土木工学・建築学概論は除く）のうち1科目2単位以上  
(専門科目) 10単位以上
- 主専門分野：建築設計演習，建築意匠論，ロボティクス・構造物解析，振動防災工学，建築材料学特論，建設計画学，地盤防災特論から3科目8単位以上
- 副専門分野：水環境工学特論，流体力学  
合計62単位以上の修得

### 【応用化学で学位を取得するもの】

(一般科目) 8単位 (必修)

(専門基礎科目) 10単位 (必修)

(専門共通科目) 34単位以上

- 必修30単位：情報システム論，環境工学特論，プロジェクトマネジメント概論，地域計画学，システム工学実験Ⅰ，システム工学実験Ⅱ，システムデザイン演習Ⅰ，システムデザイン演習Ⅱ，特別研究
- 専門共通選択科目A群（プロジェクトデザイン工学演習，インターンシップ，海外インターンシップ，長期インターンシップ）のうち1科目2単位以上
- 専門共通選択科目B群（電気電子工学概論，機械工学概論，土木工学・建築学概論，応用化学概論のうち応用化学概論は除く）のうち1科目2単位以上  
(専門科目) 10単位以上
- 主専門分野：有機金属化学，有機合成化学，量子化学，化学工学特論，セラミックス化学，触媒化学，固体化学から4科目8単位以上
- 副専門分野：生化学特論  
合計62単位以上の修得

# 出願書類用紙

1. 入学願書

2. 入学検定料払込用紙

3. 調査書

4. 推薦書（推薦による選抜）

5. 推薦書（社会人特別選抜）

6. 出願承認書（\*）

\* 企業等に在職のまま入学を希望する者のみ。

ただし、社会人特別選抜出願者で推薦書を提出する者は必要ありません。

7. あて名シール

令和3年度 高知工業高等専門学校専攻科 入学願書

取得希望 学位分野	分野	受検番号 ※	
ふりがな	昭和平成 年 月 日生 男・女	試験区分	1. 推薦選抜 (前期) 2. 学力選抜 (後期) 3. 学力選抜 (後期) 4. 社会人特別選抜
氏名	〒		
ふりがな	〒		
現住所	( ) - 自宅・呼出	方	
電話番号	( ) -	TEL ( ) -	
連絡先	〒		
学歴・ 職歴	年 月	入学	
	年 月	卒業 (見込)	
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
* 勤務先	〒	TEL ( ) -	
長期履修学生制度 (P18「5」参照) 適用希望の有無	有	無	

記入上の注意

1. 黒のペン又はボールペンで、正確かつ明瞭に記入してください。
2. ※印欄は、記入しないください。
3. 試験区分は、該当する数字を○で囲んでください。
4. 学歴・職歴欄は、高等専門学校又は高等学校入学後から記入してください。  
(所属学科・コースまで記入してください)
5. \*印欄(勤務先)は、企業等に在職のまま入学を志望する者のみ記入してください。
6. 各票は切りはなさないでください。

令和3年度入学志願者  
写真票

取得希望 学位分野	分野
受検番号 ※	
受検する 専門科目 注1	
ふりがな	
氏名	

切りはなさないでください。

写真貼付欄

写真は正面・脱帽・上半身で出願前3ヶ月以内に撮影したものの。  
4cm×3cmの大きさに切って貼付すること。

注1 受検する専門科目は以下から2科目を選択してください。ただし、取得希望学位分野の科目を1科目以上選択してください。  
なお、事前に選択した出題科目の変更はできません。

- 【電気電子工学】 電磁気学, 電気回路, 電子回路  
【機械工学】 材料力学, 熱力学, 水力学  
【情報工学】 情報工学, 情報数学  
【土木工学】 構造力学, 地盤工学, 水理学, 建設材料学  
【建築学】 建築一般, 構造力学, 建設材料学  
【応用化学】 無機化学, 有機化学, 物理化学, 生化学  
【共通】 物理学

令和3年度入学志願者  
受検票

取得希望 学位分野	分野
受検番号 ※	
受検する 専門科目 注1	
ふりがな	
氏名	

注意事項

- ① 本票は、大切に保管し受検の際には必ず携行してください。
- ② 推薦選抜受検者は5月16日(土)8:40までに本校専攻科棟玄関に集合してください。
- ③ 学力選抜(前期)受検者は6月20日(土)8:40までに本校専攻科棟玄関に集合してください。
- ④ 学力選抜(後期)及び社会人特別選抜受検者は10月31日(土)8:40までに本校専攻科棟玄関に集合してください。

切りはなさないでください。

# 入学検定料払込用紙

## 注意事項

1. 入学願書提出までに郵便局を除く金融機関の窓口で振り込み又は高知工業高等専門学校総務課財務係の窓口で納付してください。
2. ATM・パソコン・携帯からの振り込みはできません。
3. 払い込み後の④添付用通知書を⑤入学検定料払込証明書の所定箇所に貼付し、本校に提出してください。
4. 志願者本人の名前で振り込んでください。
5. 金融機関の振込手数料についてはご依頼人の負担とさせていただきます。
6. 振込金受取書は必要によって確認することがありますので大切に保管してください。

<振込に関するお問い合わせ>  
 高知工業高等専門学校  
 総務課財務係 088-864-5613

①

### 令和3年度入学志願者 入学検定料払込証明書

受検番号	※
氏名	

枠内に④添付用通知書（受付金融機関又は高知工業高等専門学校の領収印を押したものを）をはがれないように貼付してください。

※郵便局（ゆうちょ銀行）をご利用の方も、この用紙に「振込受付書」のコピーを貼付し、提出してください。

注 ※印欄は記入しないでください。

切り取り線

科目

## ③ 電信振込 振込依頼書 (取扱店保存)

依頼日	年	月	日	送金手数料	
先方銀行	高知銀行南国支店	普通預金	0299630	金額	¥16500
受取人	高専機構本部			通貨	
	東京都八王子市東浅川町701-2			当店券	
				他店券	
コード	02	志願者氏名			
住所					

取扱銀行へお願い

- 本枠内を打電してください。
- ④と⑤はご依頼人へお返しください。

認証印字欄

銀行切り取り

## ④ 振込金 (兼手数料) 受取書 (ご依頼人保管)

依頼日	年	月	日	金額	¥16500
送金手数料					
先方銀行	高知銀行南国支店	普通預金	0299630	受取人	高専機構本部
コード	02	志願者氏名			

上記金額正に受け取りました。

依頼人切り取り

## ⑤ 添付用通知書 (ご依頼人→高知高専提出)

依頼日	年	月	日	金額	¥16500
先方銀行	高知銀行南国支店	普通預金	0299630	受取人	高専機構本部
コード	02	志願者氏名			

この通知書を⑤入学検定料払込証明書の所定箇所に貼付してください。

銀行 支店 収納印

銀行 支店 収納印

2

1

3

収納印  
 検印  
 出納  
 記帳



令和3年度 高知工業高等専門学校専攻科入学志願者

調 査 書

取得希望 学位分野	分野		受検番号		※
ふりがな 氏 名	-----	男 ・ 女	学 校 (学科・コース)	国立 公立 私立	( 学科・コース)
生年月日	昭和 平成	年	月	日	年 月 卒業・卒業見込 修了・修了見込
成績証明書	出身学校所定の用紙を使用し、当該学校長または学長が作成し、証明 したものを添付すること。(成績の評語で記入の場合は評語の評点基準を 明示してください。)				
学科内席次	学年	席 次		評 語	評 点 の 範 囲
	1年	人中	位		点～ 点
	2年	人中	位		点～ 点
	3年	人中	位		点～ 点
	4年	人中	位		点～ 点
	5年	人中	位		点～ 点
卒業研究題目 及び要旨					
在学中の状況					
上記のとおり相違ないことを証明する。					
年 月 日					
学 校 名					
学校長等名					
㊟					

記入上の注意

1. ※印欄は、記入しないでください。
2. 「在学中の状況」欄には、人物・課外活動・生活態度等を記入してください。
3. 在学中の状況の欄は、推薦による選抜の場合は記入の必要がありません。

推薦による選抜

受検番号

※

年 月 日

## 推 薦 書

高知工業高等専門学校長 殿

学校名

校長名

印

下記の者は、推薦理由のとおり、貴校専攻科に入学するにふさわしい者と認め、責任をもって推薦します。

記

氏 名： \_\_\_\_\_

取得希望 学位分野	出身 学科・コース
推 薦 理 由	
そ 参 の 考 他 事 の 項	

推薦書記入者の  
職 ・ 氏 名

印

記入上の注意

1. ※印欄は、記入しないでください。
2. 推薦書の記入者は、原則として本人を指導した教員としてください。

社会人特別選抜

受検番号

※

年 月 日

## 推 薦 書

高知工業高等専門学校長 殿

企業等名

企業等の長

㊞

下記の者は、当社（機関）において勤務成績が優秀であり、貴校専攻科に入学するにふさわしい者と認め、責任をもって推薦します。

記

氏 名： \_\_\_\_\_

取得希望 学位分野		所属部課	
人 物			
勤 務 態 度			
志望の動機・ 理由・適正等			

記入上の注意

※印欄は、記入しないでください。

受検番号	※
------	---

## 出 願 承 認 書

年 月 日

高知工業高等専門学校長 殿

企業等名 \_\_\_\_\_

企業等の長 \_\_\_\_\_ (印)

下記の者が、貴校専攻科入学試験に出願することを承認いたします。

### 記

氏 名 \_\_\_\_\_

生年月日 \_\_\_\_\_

所属部課 \_\_\_\_\_

記入上の注意

※印欄は、記入しないでください。



